

# 報 すすらの里

2009年 10月号 No. 103

発行者

〒869 - 5161  
八代市葭牟田町435番地  
特別養護老人ホームすすらの里  
Tel 0965-39-7511  
Fax 0965-39-7512  
施設長 福田道子

百歳が目標！ 敬老会

涼しい秋風がそよぐ9月18日（金）敬老会が行われました。



入所者代表謝辞 宮崎大三さん（94）

すすらの里では、入所者61名（短期入所利用者

ると会場から感嘆の声と拍手が沸き起こりました。

含む）、デイサービス利用者149名、小規模多機能型居宅介護利用者9名の敬老者が式典に参加されました。施設内の最高齢者は、103歳の中島ミツエさんでお名前が紹介され

式典のはじめに福田理事長より「年を重ねるほど心身共に豊に過ごしていただき、100歳という目標を持って長寿を全うしてください」と祝辞があり、それを受けて入所者代表の宮崎大三さん（94）が「体に気をつけて余生を楽しみたい」と笑顔で謝辞を述べられると会場からは、温かい拍手が送られました。



笑顔で記念品を受け取る 赤星ツギエさん（94）

このほか式典に出席された皆さんには、家族会や施設から記念品の贈呈

があり、とても喜ばれました。

## 私は誰でしょう？



ヒント；私は、1階で働いている男性で介護職員、兼運転手をしています。体を動かすことが大好きで、若い頃は、ツーリングやソフトボールを楽しんでいました。「頼れる兄貴」的な存在で、利用者から職員まで幅広く信頼されています（笑）

\* 9月号の正解は、古川英子さんでした。



職員の余興 踊り「夜桜お七」

式典後には職員による踊りや演奏が披露され、

## 問題です？

私たちは何に  
拜んでいるの  
でしょうか？  
（答えは裏面）



左から樋ノ口ツキさん（92）  
中島ミツエさん（103）

# がんばれ！実習生

8月31日（月）から9月11日（金）の間に、中九州短期大学 経営福祉学科二年生の福山護広さんと若松綾香さんが介護福祉士コースの介護実習に來られました。  
そこで実習を終えた感想を伺いました。



左から若松さん、福山さん

## （若松さんの感想と 将来の目標）

多くの職員の方々からとても良いアドバイスや指導をして頂きありがとうございました。

介護職員 植原智樹

将来は、利用者が不満に思っていることを聞く事の出来る介護福祉士になりたいです。  
実習ご苦労さまでした。これからがんばってください。

# 大岩由梨

今月は、藤田教さん（95）を紹介します。

藤田さんは、とても小柄な方ですが、どこからその声が出ているのかわからないくらい元気な声でお話しされます。



娘さんが面會に來られると、話しが弾まれ大きな笑い声や賑やかな話

声がフロアに響きます。職員も利用者もその声を聞くと和やかな気持ちになります。

また、毎食時間をかけてしっかりと食べておられる力は食べることからきているんだろうなあと感心しています。

これからも、元気一杯でかわいらしいまま長生きしてくださいね。

介護職員 大岩由梨

## （福山さんの感想と 将来の目標）

明るい雰囲気の中で利用者の方と色々な話が出来たことが楽しかったです。

将来は、利用者を楽しませる事のできる介護福祉士を目指します

祝おめでとうございます  
～10月の誕生者～

坂本 マツエ 様  
(T 4.10.25 94歳)

正解！

朝日に向かって拜んでいました。



広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。